

都市局まちづくり広報誌

korekara



『korekara』では、「ともに考え、動き、つくる。まちのこれから。」をキャッチフレーズに、さいたまの「まち」の魅力を様々な角度で紹介。
市民の皆さんが、まちづくりに興味を持ち、参加する「きっかけ」となるような情報を発信しています。

特集



身近な公共交通が便利になってる!

鉄道・路線バスとコミュニティバス等を組み合わせた
一体的な公共交通ネットワークの構築を目指すさいたま市。
コミュニティバスと乗合タクシーにスポットを当てて、その活用法や市の施策を紹介します。

乗車体験！乗タク「あじさい号」で西区を巡ろう

korekara読者モニターの3名にさいたま市西区を運行している乗合タクシー「あじさい号」に乗車体験をしていただきました。



西区指扇地区を運行する乗合タクシー「あじさい号」



korekara読者モニターの皆さん



コミュニティバス・乗合タクシー キホンのキ、お伝えします

市内で走っているのは見かけるけど、実は乗ったことがないという方に、コミュニティバスと乗合タクシーの基本的な情報をまとめてお伝えします。



自転車と車が譲り合える道路へ「シェアザロード」

さいたま市では「歩行者、自転車、自動車がお互いの立場を思いやる気持ち」というシェアザロードの精神を推進しています。今回は、自転車利用に関するルールについても紹介します。



自転車専用通行帯

車道混在



市民協働のまちづくり

安全性と新たな活気を
地元まちづくり団体が作成した

西浦和駅周辺の 「まちづくりビジョン (市民案)」

西浦和駅周辺の問題点と向き合い住民主導でまちづくりをスタートさせた「西浦和駅東西地区まちづくり協議会」の取組内容を紹介しします。



▼アイデンティティ・シンボル
「田島の獅子舞」の様子

▲「田島ハロウィンフェス」の様子



浦和駅・ 中ノ島地下通路で バリアフリー化が 実現

今年3月に開通した、浦和駅「中ノ島地下通路」は、アクセスがバリアフリーになったほか、様々な情報発信の場としても活用されています。

中ノ島地下通路の開通に至った経緯や取組を紹介しします。



▲広々とした中ノ島地下通路。壁面には躍動感あふれる映像が流れています。

画面をタッチすると
情報を得られる
タッチディスプレイ



まちを知る
まちを愛する

さいたま
景観
ストーリー
vol.8

氷川の杜文化館

伝統文化の普及と伝承を主な目的として建築された「氷川の杜文化館」は、氷川参道の中ほどにたたずんでおり、近隣の風情と見事に調和しています。

展示室では、不定期で美術作品の展示を行っています。また、伝統文化に親しんでもらうため、市内在住の方を対象とした講座なども開催しており人気を集めています。施設は平成27年3月に「さいたま市景観重要建造物」に指定されています。



詳しい内容は、ぜひ28号本誌でご覧ください！

korekara は、下記のいずれかの方法でご覧になれます！

1 施設で

下記の公共施設などで無料配布しています。

- 各区役所情報公開コーナー → 支所
- 市民の窓口 → 公民館 → 図書館
- コミュニティセンター → 児童センター など

2 郵送で

「korekara vol.28号郵送希望」と明記し、140円切手を同封の上、下記あて先までお送りください。

〒330-9588
さいたま市浦和区常盤6丁目4番4号
都市総務課 まで

3 ホームページで

「korekaraウェブサイト」や「ブックシェルフ埼玉」でバックナンバーを確認できます。

さいたま市 korekara

